

一般社団法人衛星放送協会 2020年度事業報告

2020年4月1日～2021年3月31日

1. 概要

(1) 2020年度 有料・多チャンネル放送を取り巻く環境から

本年度は全世界での新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の環境下、衛星放送業界としても放送事業の継続について、さまざまな課題に直面した1年となりました。会員各社においてはBCPの観点から、テレワークでの対応が困難な放送運行などで、業務体制の見直し等の努力と工夫を重ね、放送を継続しました。番組制作やイベントの実施、海外含めた番組調達、広告営業、ケーブル営業など多局面で制約を受ける中、事業展開を行いました。一方で、テレワークなどの普及に伴う所謂「巣ごもり需要」により、テレビを含むメディア接触時間が大幅に増加しました。

さて、本年度の重要な取り組みテーマに掲げた BS 右旋帯域再編対応は、新規事業者を含む放送開始に向けて、総務省が組成した BS 右旋帯域再編推進連絡会の下、衛星放送協会は帯域再編推進運営委員会を主宰し、関係団体と連携しながら対応致しました。

また、「NET 社会への対応」は、新型コロナウイルスの環境下、動画配信への関心が更に高まる傾向がみられ、NET 委員会と多チャンネル放送研究所を中心に様々な調査、研究を実施するとともに、関係団体との情報共有を強化しました。衛星放送の主要プラットフォームであるスカパーJSAT においても、放送との連動サービス拡充に向けた動きが高まり、当協会としても連携を図り対応しました。

オリジナルコンテンツの推進については、9月に「第10回衛星放送協会オリジナル番組アワード」授賞式を、新型コロナウイルスの影響が長期化するなか、適切な安全対策を施して実開催しました。初めて授賞式をライブ配信し、多くの会員社にご覧頂いたほか、メディア露出数は過去最高を記録しました。

本年度の活動をベースに、有料・多チャンネル放送が視聴者の期待に応える存在になることを目指し、引き続き積極的に取り組んで参ります。

2. 衛星放送協会の事業報告

(1) 重点項目の取り組みについて

①有料・多チャンネル放送市場拡大への取り組み

イ. 全プラットフォームとの連携強化による加入拡大

放送番組を始めとする有料・多チャンネルサービスへの視聴ルート、視聴デバイス、視聴スタイル等が多様化する市場環境下、関係する全てのプラットフォームとの連携強化による加入拡大に向けた取り組みを行った。

ロ. 新 4K・8K 衛星放送の普及促進

新4K8K 衛星放送の視聴可能機器台数は2021年3月末時点で累計828万台(※)となり好調に推移した。受信環境の整備及び有料・多チャンネル放送サービスの普及には未だ課題が少なくないなか、右旋偏波と左旋偏波で受信に必要な機器が異なることや、宅内工事などの基本的な情報を国民が混乱しないよう分かりやすく伝え、早期普及に繋がるよう引き続き総務省及び関係各団体と連携して取り組んだ。

(※(一社)放送サービス高度化推進協会発表値)

ハ. BS新規参入を含めた再編に関する対応

2019年11月に新たに認定を受けた3事業者含めた放送開始に向け、帯域再編の作業が 2020 年 11 月から順次開始され、順調に進行した。また、視聴者への影響を最小限に抑える為、再編作業の過程で発生が想定される受信や録画時の障害に備えて、作業に該当する放送事業者と対応策の協議を行い、(一社)放送サービス高度化推進協会と連携のうえ、電話相談窓口を開設し、視聴者の問い合わせへの対応を行った。

ニ. CS110度放送加入拡大に向けた取り組み(特にFTTHルート)

東経110度CS放送における顧客数ベースでの加入促進に向けて活動を行い、特にスカパープラットフォームが新たなルートとして注力している FTTH 経由について、プラットフォームとの連携を強化し再送信のみ視聴契約され既に受信環境が整っているお客様への普及促進施策を推進した。

ホ. 124/128度放送の普及促進対策の強化

スカパーJSAT と様々な問題点を検討し、対応を協議した。また、成人番組倫理委員会と連携し、スカパー！プレミアム連絡協議会を構築し、商品化・解約防止等の検討を行った。商品化においては、NET での対応に関しても検討を行った。

ヘ. OTTの進展に対する対応

有料・多チャンネル放送を取り巻く環境は、OTT 事業者とのコンテンツ獲得競争などにより厳しい状況が続いた一方で、会員各社においては当該事業者等との連携が拡大した。変化する業界内外の動向を共有し、諸課題の対策を迅速に検討できるよう、「NET委員会」を中心に取り組んだ。

ト. オリジナル番組の周知・広報の強化

オリジナル番組アワードを通じて、会員社のオリジナル番組制作を促進し、優れた作品を表彰すると共に、各社の取り組みや作品の周知・広報を強化した。

チ. 不正視聴対策の強化

ネット上で簡単に購入できる不正ストリーミングデバイスをはじめとする不正視聴全般に対し、販売中のサイトクローズ要請を柱とする協会の活動を軸に、官民一体で不正ストリーミングデバイス対策協議会を11月に設立、協議会16団体と違法配信サービス対策連絡会5団体合計21団体が参画して活動を開始した。

② 新たな時代に向けた協会のビジョン策定と具体化

中・長期的な視点で当協会の在り方を検討するための「将来像ワーキンググループ」を構築し、予算の考え方、理事の選挙制度、組織体制等の検討を行った。また、関連する各団体との意見交換を通じて相互の発展について模索した。

③ 会員社社員の人材育成と、魅力ある衛星放送業界醸成への取り組み

衛星放送業界の発展と人材育成に繋がる各種セミナーを実施し、コロナ禍における衛星放送業界の働きやすい職場環境について取り組んだ。

④ 多チャンネル放送研究所での、「5G」時代の多チャンネル放送事業者と放送及び配信プラットフォームの調査研究

5G サービスの開始、拡大にあたり、動画配信サービスや 4K8K の普及、地上波系メディアのネット配信サービスの拡充など、メディア環境の変化を踏まえ、多チャンネル放送事業者の可能性や戦略などに資する調査・研究活動を行った。

(2) 定例会議

① 社員総会

第9回定時社員総会(2020年6月29日) 於:衛星放送協会会議室

●決議事項

第1号議案 2019年度事業報告(報告事項)並びに2019年度決算(案)承認の件

第2号議案 理事選出選挙を実施せずに次期理事候補を選出する件

第3号議案 理事及び監事選任の件

上記いずれも承認

臨時(第10回)社員総会(2020年2月24日議決権行使書によるみなし決議成立により開催なし)

●決議事項

第1号議案 理事候補選出選挙関連規程※改訂の件

※「理事／監事候補選出手続き細則」及び「理事候補選出選挙規程」

承認

②理事会

第45回理事会(2020年5月25日書面/電磁的方法によるみなし決議成立)

◎提案事項(決議事項)

- 提案事項1 2019年度事業報告および2019年度決算(案)承認の件
 - 提案事項2 理事候補選出選挙を実施せずに次期役員候補を選出することを承認する件
 - 提案事項3 特別会員入会承認の件
 - 提案事項4 理事及び監事候補承認の件
 - 提案事項5 第9回定時社員総会開催及び議事次第承認の件
- 上記いずれも承認

◎報告事項

1. 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン策定について
2. 新型コロナウイルス対応に関するアンケート結果
3. ケーブルテレビ局及びBSスカパーへの番組供給協力について
4. BS右旋帯域再々編進捗
5. 第10回オリジナル番組アワードスケジュールについて
6. 「衛星放送の未来像に関するワーキンググループ」について
7. 不正ストリーミングデバイス対策連絡会進捗
8. 事務所賃貸契約について
9. ケーブルコンベンション2020について

第46回理事会(2020年6月2日書面/電磁的方法によるみなし決議成立)

◎提案事項(決議事項)

第9回定時社員総会に関し、議決権の行使を電磁的方法により可能とすること

◎報告事項

なし

第47回理事会(2020年6月11日書面/電磁的方法によるみなし決議成立)

◎提案事項(決議事項)

特別会員入会の件
承認

◎報告事項

なし

第48回理事会(2020年6月26日書面/電磁的方法によるみなし決議成立)

◎提案事項(決議事項)

第9回定時社員総会後の当協会役員等の役職につき事前承諾をすること(停止条件付)
承認。

◎報告事項

なし

第49回理事会(2020年7月29日 於:会長宅およびオンライン)

◎決議事項

なし

◎報告事項

1. 新任役員紹介
2. 各委員会、附属機関の2020年度活動方針
3. 衛星放送協会の「将来像WG」について
4. 「第10回衛星放送協会オリジナル番組アワード」授賞式について(9月1日)
5. 「広告放送のガイドライン2020」改訂について
6. BS右旋帯域再々編について
 - (1)活動状況
 - (2)三菱総合研究所との契約について
7. 不正視聴対策(総務省「不正ストリーミングデバイス(ISD)対策連絡会」)について
8. 総務省「衛星放送の未来像に関するワーキンググループ」第9回(7月8日)について
9. その他

第50回理事会(2020年8月20日 書面/電磁的方法によるみなし決議成立)

◎提案事項(決議事項)

「衛星放送のプラットフォームガイドラインに関する委員会」委員選任の件
承認

◎報告事項

なし

第51回理事会(2020年10月27日 於:会長宅およびオンライン)

◎決議事項

第1号議案 不正ストリーミングデバイス対策協議会及び違法配信サービス対策連絡会の設立について

第2号議案 2020年4月以降の著作隣接権管理2団体(日本レコード協会、芸団協 CPRA)との
契約締結について

上記いずれも承認

◎報告事項

1. 2020年度上期予算執行状況と年度見込について
2. 職務執行状況報告(2020年4月1日～9月30日分)
3. 第10回衛星放送協会オリジナル番組アワード実施報告(授賞式9月1日)
4. 総務省「公共放送の在り方に関する検討分科会」意見発表(9月15日)
5. 衛星放送の未来像に関するワーキンググループ説明(9月30日)
6. BS右旋帯域再々編について
7. 将来像 WG 進捗
8. その他

第52回理事会(2021年1月26日 於:会長宅およびオンライン)

◎決議事項

第1号議案 理事選挙関連規程改定の件

第2号議案 臨時社員総会開催の件

第3号議案 臨時社員総会において書面及び電磁的記録による議決権行使を認める件

第4号議案 2021年度事業計画重点項目および予算策定基本方針承認

第5号議案 衛星放送のプラットフォームガイドラインに関する委員会有識者委員選任の件

上記いずれも承認

◎報告事項

1. 2021年度事業計画および予算策定スケジュールについて
2. 不正ストリーミングデバイス対策協議会について
3. 総務省 公共放送の在り方に関する検討分科会
「公共放送と受信料制度の在り方に関するとりまとめ(案)」についての意見書提出(12月24日)
4. 衛星放送の未来像に関するワーキンググループ意見書提出(1月22日)
5. BS右旋帯域再々編について
6. 将来像 WG 進捗
7. 会員の異動について
8. その他
 - (1) 著作隣接権管理2団体(日本レコード協会、芸団協 CPRA)との交渉妥結について
 - (2) 年頭記者会見報告(1月25日)

第53回理事会(2021年3月23日 於:会長宅およびオンライン)

◎決議事項

第1号議案 新規入会(正会員)承認の件

第2号議案 会員の種別変更承認の件

第3号議案 2021年度事業計画および予算承認の件

第4号議案 理事/監事候補選出手続き細則改定について(社員総会決議条件付)

上記いずれも承認

◎報告事項

1. 2020年度下期職務執行状況報告
2. 理事候補選出スケジュールについて
3. BS右旋帯域再々編について

4. 衛星放送協会 将来像 WG 進捗(提言)
5. 役員退任について
6. その他

③**一水会**(総務省 衛星・地域放送課と協会による原則偶数月開催の定例会議
:協会側の説明は、理事会で報告されているので省略し、行政よりの説明事項のみ記載)

4月度一水会(新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から休会)

6月度一水会(新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から休会)

8月度一水会(2020年8月5日 於:衛星放送協会会議室およびオンライン)

・衛星放送の未来像に関するワーキンググループ(第9回:7月8日)

新4K8K衛星放送に係る受信環境について

・BS右旋帯域再々編について

10月度一水会(2020年10月7日 於:衛星放送協会会議室およびオンライン)

・衛星放送の未来像に関するワーキンググループ(第10回:9月30日)

・BS右旋帯域再々編について

12月度一水会(2010年12月2日 於:衛星放送協会会議室およびオンライン)

・衛星放送の未来像に関するワーキンググループ(第11回:11月6日)

・BS右旋帯域再々編について

・公共放送の在り方に関する検討分科会(第12回:11月20日)

2月度一水会(2021年2月3日 於:衛星放送協会会議室およびオンライン)

・衛星放送の未来像に関するワーキンググループ(第12回:12月15日)

及び意見募集について(期限:1月22日)

・BS右旋帯域再々編について

・公共放送の在り方に関する検討分科会(第13回:1月15日)

④**2団体事務局連絡会**((一社)日本ケーブルテレビ連盟と衛星放送協会の専務理事および事務局長を基本とする定例会議)

(開催日)2020年度上半期は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を限定

2020年:8月4日、11月17日(いずれもオンライン開催)

2021年:1月26日、2月8日、2月16日、3月16日(いずれもオンライン開催)

(3) 委員会活動

委員会活動の概要と、委員会の議事項目、活動項目とセミナー/説明会を記載する。

<総務グループ>

①総務委員会

協会運営の全般を補佐。2つのワーキンググループ「人材育成WG」、「事務局WG」で各課題の研究・検討とセミナーを実施。

4月~6月(新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から休会)

7月度(2020年7月8日 オンラインにより開催)

1. 新任委員長挨拶、新旧交代委員紹介など

2. 運営体制の継続について

・副委員長の継続

・WG 構成委員(会員社)の継続

3. 人材育成 WG の活動報告

(1)セミナー・社会貢献活動・若手交流会など各催事について

4. 事務局WGの活動報告

5. その他

(1)協会事務局からの連絡

・将来像 WG について

8月度(開催なし)

9月度(2020年9月9日 オンラインにより開催)

1. 人材育成 WG の活動報告
(1) セミナー・社会貢献活動・若手交流会など各催事について
2. 事務局WGの活動報告
3. 災害義援金告知基準の方針(案)について
4. その他
(1) 協会事務局からの連絡
 - ・将来像 WG について
 - ・新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインについて

10月度(2020年10月14日 オンラインにより開催)

1. 人材育成 WG の活動報告
(1) セミナー・社会貢献活動・若手交流会など各催事について
2. 事務局WGの活動報告
3. その他
(1) 協会事務局からの連絡
 - ・将来像 WG について
 - ・新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインについて

11月度

(定例会:2020年11月11日 オンラインにより開催)

1. 人材育成 WG の活動報告
(1) 人材育成セミナーについて
2. 事務局WGの活動報告
3. その他
(1) 協会事務局からの連絡
 - ・2020年度予算実績見込みについて
 - ・将来像 WG について
 - ・「自然災害発生時の義援金呼び掛け基準」について
 - ・その他

■人材育成セミナー(2020年11月26日14:00～15:00オンラインにより開催)

テーマ:「ウィズコロナ時代の働き方改革、スカパーJSAT の取り組みより」

話し手: スカパーJSAT 株式会社 人事部 部長代行 大田慶子様

12月度(2020年12月9日 オンラインにより開催)

1. 人材育成 WG の活動報告
(1) 人材育成セミナーについて
2. 事務局WGの活動報告
3. その他
(1) 協会事務局からの連絡
 - ・将来像 WG について
 - ・その他

1月度(2021年1月13日 オンラインにより開催)

1. 新旧交代委員紹介
2. 人材育成 WG の活動報告
(1) 人材育成セミナーについて
3. 事務局WGの活動報告
4. その他
(1) 協会事務局からの連絡
 - ・理事会について(将来像 WG に関する件を含む)
 - ・その他

2月度(2021年2月10日 オンラインにより開催)

1. 人材育成 WG の活動報告
2. 事務局WGの活動報告

3. 協会事務局からの連絡

4. その他

3月度(2021年3月10日 オンラインにより開催)

1. 人材育成 WG の活動報告

2. 事務局WGの活動報告

3. 協会事務局からの報告事項

4. その他

②広報委員会

協会活動の認知向上と、有料・多チャンネル放送のイメージアップに繋がる情報発信

4月～6月度(新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から休会)

7月度(2020年7月30日)

1. 広報委員会体制について

新任委員長挨拶、新旧交代委員紹介、副委員長選任、役割の再確認など

2. B-maga 年間出稿予定を共有。

3. ホームページのアワード情報について

衛星放送協会の HP 内にアワード特設ページを開設、アワードバナーを設置。

8月度(休会)

9月度(2020年9月18日)

1. 協会ホームページ「正会員限定ページ」の改修について目的と改修後のイメージを共有

2. B-maga 11 月、12 月、翌年 3 月の掲載内容の報告

3. アワード授賞式(9 月 1 日) You Tube 配信の状況共有

4. HP 内にアワード特設ページに、作品映像や受賞社再放送情報を追加

10月度(2020年10月16日)

1. 協会ホームページ「正会員限定ページ」の改修について、画面案を共有、議論

2. B-maga 今後の掲載予定を共有

3. 年頭記者会見はオンラインなどで実施の可能性を共有

WOWOW で今年 5 月に実施したオンライン記者会見の仕組みや課題を共有。

11月度(2020年11月27日)

1. 年頭記者会見について

来場数を制限した規模縮小か、オンラインで実施するか検討。

2. 正会員限定ページの改修について、改修はほぼ終了し最終確認中。

3. B-maga 今後の掲載テーマを検討

12月度(2020年12月14日)

1. 年頭記者会見について

現時点では実開催で方針を確認、準備を進める。

2. 正会員限定ページの改修は終了、リリース済み。

3. B-maga 今後の掲載テーマについて

1月度(2021年1月18日)

1. 年頭記者会見について

緊急事態宣言の発令により実開催は中止を決定。オンラインのみの開催とすることを確認。

2. 正会員限定ページについて、今後の利用方法については継続的に議論を行う。

3. B-maga 今後の掲載テーマについて

2月度(2021年2月24日)

1. 2020 年度予算実績見通し

2. 2021 年度予算

3. 正会員限定ページは微細なバージョンアップを行った。

4. B-maga 今後の掲載テーマについて

3月度(2021年3月25日)

1. B-maga 2021 年度の掲載見通しについて共有

2. 2021 年度媒体出稿計画の共有。

3. 今後の体制と段取り確認
4. 6月14日記者会見の開催形式の想定を共有。

③技術委員会

会員社に共通する放送技術課題等について調査研究を行った。

4月度 新型コロナウイルスの影響で休会

6月度 新型コロナウイルスの影響により休会

9月度(2020年9月15日) オンライン開催

南海トラフ対応の報告とその他の自治体への対応計画の提出について
技術委員会内の新型コロナアンケート実施について

11月度(2020年11月17日)

南海トラフ対応の報告とその他の自治体への対応計画の提出について
技術委員会内の新型コロナアンケート実施について
BS 右旋帯域再編について

1月度(2021年1月19日)

南海トラフ対応の報告とその他の自治体への対応計画の提出について
民放各社におけるテレビ CM のオンライン運用導入に関する課題について
新型コロナ対応アンケート結果の共有

3月度(2021年3月16日)

総務省説明「衛星放送に関する重大事故の発生状況について」
2021年度活動計画と予算案について
衛星に関するトピックス

④アワード委員会

第10回衛星協会オリジナル番組アワードの各部門の審査開始は新型コロナウイルスの影響で当初計画から約1ヵ月遅れ、一次審査を4月初旬、最終審査を5月下旬から実施。受賞作品は7月初旬に発表した。授賞式は9月1日によみうり大手町ホールで、来場者数を20%に抑え、検温、除菌など、感染対策を施して開催した。2021年度に開催する第11回の準備は9月から開始し1月に応募要領の公表と作品募集を開始した。3月までに審査体制を整備した。

4月度

休会(委員長・副委員長会議を実施し、新型コロナの影響に伴うアワードの審査と授賞式発表の日程を当初計画から1ヵ月遅延させることを決定)

5月度

休会

6月度(2020年6月4日)

- 1.全ジャンル一次審査会 結果報告
- 2.最終審査開始「編成企画部門」、「番組部門」
- 3.新型コロナの国内状況に応じた授賞式 安全対策の検討

7月度(2020年7月20日)

1. 新型コロナ感染防止の対策を施した授賞式 開催計画の決定
2. 授賞式のパブリシティ計画の確認
3. 授賞式のアワード委員役割確認ほか

8月度(2020年8月27日)

1. 9月7日授賞式運営の最終確認
2. パブリシティの最終確認

9月度(2020年9月1日)授賞式の運営 よみうり大手町ホール

第10回受賞作品

グランプリ	スペシャルドラマ 「ストレンジャー～上海の芥川龍之介～」	日本放送協会
ドラマ 最優秀賞	スペシャルドラマ 「ストレンジャー～上海の芥川龍之介～」	日本放送協会

ドキュメンタリー 最優秀賞	パラリンピック・ドキュメンタリーシリーズ WHO I AM アフガン帰り 不屈のカヌー王者:カーティス・マグラス	株式会社 WOWOW
中継 最優秀賞	プロ野球ドラフト会議 supported by リポビタンD	株式会社スカイA
教養 最優秀賞	ドキュメンタリー ～The REAL～【第99回全国高校ラグビーフットボール大会“花園”特集】御所実業 ～公立校が築いたラグビー×人間力～	株式会社 ジェイ・スポーツ
バラエティ 最優秀賞	生前葬 TVー又吉直樹の生前葬のすゝめー	ワールド・ハイビジョン・チャンネル株式会社
アニメ 最優秀賞	コロコロアニマル ABC	株式会社キッズステーション
ミニ番組 最優秀賞	驚異の魚図鑑 衆鱗図	日本放送協会
最優秀賞 編成企画部門	半世紀ぶりに奇跡の復活！ 「てなもんや三度笠」	日本映画放送株式会社
番宣部門 最優秀賞	辛酸なめ子さんのイラストで作る！ イケメン of イケメン ブラピの 「痛チョコ」の作り方♥	株式会社ザ・シネマ
CAB-J 賞	神奈川県観光 PR	株式会社日本ケーブルテレビジョン

10月度(2020年10月19日)

1. 第10回の実績報告と反省点の抽出
2. 第10回の反省を踏まえた第11回(2021年度)アワードの検討を開始

11月度(2020年11月17日)

1. 次回アワード応募要領の検討
2. 実施計画の検討

12月度(2020年12月16日)

1. 第11回(2021年度)の実施要領を確定、
2. 第11回授賞式2021年9月7日火曜 よみうり大手町ホールを決定

1月度(2021年1月8日)

1. 第11回年間スケジュールの確定
2. 協賛社計画の承認
3. 2021年度予算案の精査

2月度(2020年2月19日)

1. 一次審査の実施計画の確定
2. 授賞式WG、パブリシティWGのメンバー確定

3月度(2020年3月31日)

1. 応募作品状況の報告
2. 一次審査担当オブザーバーの決定
3. 一次審査会の運営確認
4. 7月受賞作品発表までのスケジュールを確定

⑤著作権委員会

音楽著作権に関わる4団体との交渉、違法アップロード対策の啓発、違法チューナー販売サイトの削除、ほか情報交換等を実施した

4月度(2020年4月10日)

新型コロナウイルスの影響で休会とするがメールで進捗共有
著作権法改正内容の共有。
音楽著作権団体との交渉報告

5月度 新型コロナウイルスの影響で休会

6月度(2020年6月13日)

新型コロナウイルスの影響で休会、メールにて進捗共有
音楽著作権団体との交渉報告、各団体への係数と有料放送収入の報告タイミングについて、

7月度(2020年7月10日)

新型コロナウイルスの影響で休会、メールにて進捗共有
音楽著作権団体との交渉報告
各団体への係数と有料放送収入の報告について

8月度 休会

9月度(2020年9月11日) オンライン開催

音楽著作権団体との交渉報告
違法 STB(UBOX 等)の EC サイトでの販売の削除要請件数等についての共有
セミナー開催について協議

10月度(2020年10月9日)

音楽著作権団体との交渉報告
違法 STB(UBOX 等)の EC サイトでの販売の削除要請件数等についての共有
セミナー開催について

11月度(2020年11月13日)

音楽著作権団体との交渉報告
違法 STB(UBOX 等)の EC サイトでの販売の削除要請件数等についての共有
セミナー開催について

12月度(2020年12月12日) メールにて進捗共有

1月度(2021年1月9日) メールにて進捗共有

2月度(2021年2月12日)

音楽著作権団体との交渉報告
違法 STB(UBOX 等)の EC サイトでの販売の削除要請件数等についての共有
セミナー開催について
不正アップロード防止キャンペーン CM の2021年度継続使用について

■2020年度著作権セミナー(オンライン)開催を開催

開催日時：2021年2月25日(木) 14:00～15:30

テーマ：『放送番組のインターネット同時配信等に係る

権利処理の円滑化に関する制度改正等についての展望』

講師：内山 隆 氏(青山学院大学 教授)

3月度

休会

⑥倫理委員会

4つのワーキンググループ(青少年健全育成活動、広告放送のガイドライン・テレビショッピング、成人番組倫理委員会、倫理委員会・CAB-J共催セミナー)の活動をした。

4月度(2020年4月14日)

- ・青少年健全育成WGは新型コロナの状況が変化し次第検討を確認。
- ・広告放送のガイドライン・テレビショッピング WG
消費者庁は、3月31日、EMS機器の販売事業者4社に対し、景品表示法に違反する行為(優良誤認)が認められたことから、同法第7条第1項の規定に基づき、措置命令を行った。

5月度(2020年5月14日)

- ・「放送コンテンツの適正な製作取引の推進に関する検証・検討会議」(4/16 開催)の報告
- ・広告放送のガイドライン・テレビショッピング WG ガイドラインについては今期中にまとめ、公式 HP にアップする事を確認

6月度(2020年6月9日)

- ・「放送コンテンツの適正な製作取引の推進に関する検証・検討会議」(5/27 開催)の報告
- ・倫理委員会・CAB-J 共催セミナーWG 2 月に開催予定したセミナーがコロナで中止。今後のセミナー開催について検討。
- ・成人番組倫理委員会WGリーダーに山口副委員長が就任。
- ・広告放送のガイドライン・テレビショッピング WG ガイドライン改訂案とリンク集を配布
- ・CAB-J CM 考查担当者連絡会議報告

7月度(2020年7月14日)

- ・「放送コンテンツの適正な製作取引の推進に関する検証・検討会議」(6/24 開催)の報告
- ・倫理委員会・CAB-J 共催セミナーWG セミナーをオンラインでの開催について検討。
テーマ案を、「放送コンテンツの製作取引適正化に関するガイドライン改訂版」と「広告放送のガイドライン改訂版」で検討。
- ・広告放送のガイドライン・テレビショッピング WG 広告放送のガイドライン改訂版を協会ホームページに掲載作業を準備し、CAB-J のホームページにも改訂版のリンクを貼る計画を確認。
- ・CAB-J CM 考查担当者連絡会議(オンライン会議)に出席し、主にテレビショッピングの情報を共有。

8月度(休会)

9月度(2020年9月8日)

- ・「放送コンテンツの適正な製作取引の推進に関する検証・検討会議」(7/28 開催)の報告
- ・下期委員会予算の見直しを検討
- ・倫理委員会・CAB-J 共催セミナーWG 11～12 月を目途に「放送コンテンツの製作取引適正化に関するガイドライン」をテーマに Web セミナーを検討。更に、2～3 月を目途に JARO のご協力での Web セミナーを計画。
- ・青少年健全育成WG コロナの影響で現状、スポーツ系のイベント、音楽系、スタジオ見学などこれまでの活動と同等内容の実施は困難。従来の枠を超えた活動についても調査、検討する。
- ・広告放送のガイドライン・テレビショッピング WG 広告放送のガイドライン2020年版は製本せず会員社に PDF 版を送付する。

10月度(2020年10月20日)

- ・「放送コンテンツの適正な製作取引の推進に関する検証・検討会議」(9/25 開催)の報告
- ・倫理委員会・CAB-J 共催セミナーWG 第 27 回衛星放送協会倫理委員会・CAB-J 共催セミナー検討
日時：2020年11月17日(火)オンラインセミナー13:30～14:30
テーマ：「放送コンテンツの製作取引適正化に関するガイドライン」(第7版)の改定ポイント
講師：坂本 元氏(総務省 情報流通行政局 情報通信作品振興課 主査)
渡邊敦子氏(弁護士 東京弁護士会所属) 参加費：無料
- ・第 28 回セミナーは JARO 様にご協力いただき、2 月～3 月の開催に向けて現在準備中。
- ・広告放送のガイドライン・テレビショッピング WG

11月度(2020年11月10日)

- ・倫理委員会・CAB-J 共催セミナーWG 第 27 回衛星放送協会倫理委員会・CAB-J 共催セミナー
日時：2020年11月17日(火)オンラインセミナー13:30～14:30 最終確認
- ・CAB-J CM 考查担当者連絡会議に出席し、コロナ禍での広告業界の状況やテレビショッピングについての情報を共有。

12月度(2019年12月8日)

- ・第 27 回共催セミナーの実施報告。参加者 33 社 70 名。昨年同時期の実施では 26 社 43 人だったのでコロナでもオンライン実施の効果を確認。

1月度(2020年1月19日)

- ・放送コンテンツの適正な製作取引の推進に関する検証・検討会議(1/14 開催)の報告
- ・倫理委員会・CAB-J 共催セミナーWG 第 28 回衛星放送協会 倫理委員会・CAB-J 共催セミナー
日時：2021 年 3 月 10 日(水) 13:00～14:00
テーマ：コロナ禍時代の広告表現
形式：WEB セミナー
講師：公益社団法人日本広告審査機構(JARO)専務理事 山本一広 様
今回は著作権等の問題に配慮し、YouTube での公開はしない。

2月度(2020年2月9日)

- ・放送コンテンツ適正取引推進協議会(2/2 開催)の報告
- ・倫理委員会・CAB-J 共催セミナーWG 第 28 回 衛星放送協会倫理委員会・CAB-J 共催セミナーの実施内容を確定
- ・広告放送のガイドライン・テレビショッピング WG CAB-J CM 考査担当者連絡会議に出席し、テレビショッピングについての情報を共有。
- ・(2/9)、衛星放送協会 HP の正会員社限定ページに、「広告放送のガイドライン 2020」とその関連資料のリンク集を掲載した「考査参考資料新設のお知らせ」のメールを送信。

3月度(2020年3月9日)

- ・2020 年度下期職務執行状況報告確認
- ・2020 年度予算実績見込みの確認
- ・2021 年度事業計画案と委員会活動計画の確認
- ・2021 年度予算案倫理委員会予算の確認
- ・(3/10)、第 28 回 衛星放送協会倫理委員会・CAB-J 共催セミナーをオンライン開催。3/8 時点の申込数は 19 社 40 名。途中段階で実開催した 2019 年度の参加者を上回った。
- ・CAB-J CM 考査担当者連絡会議に出席し、テレビショッピングについての情報を共有した。

<営業グループ>

⑦営業委員会

スカパープラットフォームサービス普及に向けた諸活動を主眼に活動した。

4月度(2020年4月22日)

新型コロナウイルスの影響により休会

5月度(2020年5月27日)

新型コロナウイルスの影響で休会、メールにて定例報告資料を共有

6月度(2020年6月24日) オンライン開催

スカパーJSAT社からの報告と協議

WG の活動に関する報告

7月度(2020年7月22日) オンライン会議

スカパーJSAT社からの報告と協議

WG の活動に関する報告

8月度(2020年8月26日) オンライン会議

スカパーJSAT社からの報告と協議

WG の活動に関する報告

9月度(2020年9月23日) オンライン会議

スカパーJSAT社からの報告と協議

WG の活動に関する報告

10月度(2020年10月28日) オンライン開催

スカパーJSAT社からの報告と協議

WG の活動に関する報告

11月度(2020年11月25日) オンライン開催

スカパーJSAT社からの報告と協議

WG の活動に関する報告

12月度(2020年12月23日) オンライン開催

スカパーJSAT社からの報告と協議

WG の活動に関する報告

次世代検討ワーキンググループの設置について

1月度(2021年1月27日) オンライン開催

スカパーJSAT社からの報告と協議

WG の活動に関する報告

次世代検討ワーキンググループの進捗について

2月度(2021年2月24日) オンライン開催

スカパーJSAT社からの報告と協議

WG の活動に関する報告

次世代検討ワーキンググループの進捗について

3月度(2021年3月24日) オンライン開催

スカパーJSAT社からの報告と協議

WGの活動に関する報告

次世代検討ワーキンググループの進捗について

⑧110度委員会

スカパーJSAT社の110度放送の契約に関する課題解決のための活動を行った。

4月度(2020年4月27日)

新型コロナウイルスの影響により休会

5月度(2020年5月25日) オンライン開催

FY20 普及促進費用計画に関する意見交換

普及促進施策検討WGの報告

BSスカパー！検討WGの報告

6月度(2020年6月8日) オンライン開催

普及促進施策検討WGの報告

BSスカパー！検討WGの報告

7月度(2020年7月13日) オンライン開催

普及促進施策検討WGの報告

共同施策WGの報告

8月度 休会

9月度(2020年9月28日) オンライン開催

普及促進施策検討WGの報告

共同施策Wの報告

10月度(2020年10月26日) オンライン開催

普及促進施策検討WGの報告

共同施策Wの報告

11月度(2020年11月30日) オンライン開催

普及促進施策検討WGの報告

共同施策Wの報告

12月度(2020年12月24日) オンライン開催

普及促進施策検討WGの報告

共同施策Wの報告

1月度(2021年1月25日) オンライン開催

普及促進施策検討WGの報告

共同施策Wの報告

総務省・衛星放送の未来像WG報告書案に関する意見募集終了～今後取りまとめ

2月度(2021年3月1日) オンライン開催

普及促進施策検討WGの報告

共同施策Wの報告

3月度(2021年3月29日) オンライン開催

普及促進施策検討WGの報告

共同施策Wの報告

⑨BS委員会

BSチャンネル全体の放送拡充・普及促進を目指し活動した。

4月度(2020年4月28日)

新型コロナウイルスの影響により休会

5月度(2020年5月26日)

新型コロナウイルスの影響により休会

6月度(2020年6月23日) オンライン開催

委員会活動方針について協議

BS 送信業務関係 WG の報告。BS 普及促進 WG の報告

7月度(2020年7月28日) オンライン開催

委員会活動方針、事業計画と活動費用について協議

BS 送信業務関係 WG の報告。BS 普及促進 WG の報告

8月度(2020年8月25日) オンライン開催

総務省「公共放送の在り方に関する検討分科会意見提出(BS 委員会分)」について

BS 送信業務関係 WG の報告。BS 普及促進 WG の報告

9月度(2020年9月29日) オンライン開催

総務省「公共放送の在り方に関する検討分科会意見提出(BS 委員会分)」について

BS 送信業務関係 WG の報告。BS 普及促進 WG の報告

10月度(2020年10月20日) オンライン開催

総務省 衛星放送の未来像に関するワーキンググループ(第10回)について

BS 送信業務関係 WG の報告。BS 普及促進 WG の報告

11月度(2020年11月24日) オンライン開催

「衛星放送協会 衛星料金低廉化検討 WG」について

BS 送信業務関係 WG の報告。BS 普及促進 WG の報告

12月度(2020年12月22日) オンライン開催

総務省パブコメ「公共放送と受信料制度の在り方に関するとりまとめ(案)」について

総務省パブコメ「衛星放送の未来像に関するワーキンググループ報告書(案)」について

BS 送信業務関係 WG の報告。BS 普及促進 WG の報告

1月度(2021年1月19日) メールにて共有

BS 送信業務関係 WG の報告。BS 普及促進 WG の報告

2月度(2021年2月16日) オンライン開催

BS 送信業務関係 WG の報告。BS 普及促進 WG の報告

3月度(2021年3月29日) オンライン開催

2021 年度活動計画及び予算について

BS 送信業務関係 WG の報告。BS 普及促進 WG の報告

⑩ケーブル委員会

CATV 及びプラットフォーム各社との取引等で起こる共通した諸問題の情報共有と課題解決活動を通じ有料・多チャンネル放送契約数の拡大を目指す活動を実施。

4月度(休会)

5月度(2020年5月11日 オンラインにより開催)

1. いい番組みようキャンペーン報告
2. 環境整備 WG 報告
3. 普及促進 WG 報告
4. その他連絡事項

6月度(休会)

7月度(2020年7月6日 オンラインにより開催)

1. 委員交代等ご挨拶
2. 番供等部会報告
3. いい番組みようキャンペーン進捗
4. 各 WG 討議
5. 環境整備 WG 報告
6. 普及促進 WG 報告
7. その他連絡事項

8月度(2020年8月3日 オンラインにより開催)

1. ケーブル委員会組織 および メンバー交代について
2. 各種会議報告
3. いい番組みようキャンペーン進捗報告
4. 世帯数誤報告に関して
5. 各 WG 討議

6. 環境整備 WG 報告

7. 普及促進 WG 報告

9月度(2020年9月7日 オンラインにより開催)

1. 各種会議報告

2. いい番組みようキャンペーン進捗報告

3. J:COM LINK 説明会について

4. 各 WG 討議

5. 環境整備 WG 報告

6. 普及促進 WG 報告

10月度(2020年10月5日 オンラインにより開催)

1. メンバー交代について

2. 各種会議等報告

3. いい番組みようキャンペーン進捗報告

4. J:COM LINK 説明会について

5. 各 WG 討議

6. 環境整備 WG 報告

7. 普及促進 WG 報告

11月度(2020年11月2日 オンラインにより開催)

1. 各種会議等報告

2. いい番組みようキャンペーン進捗報告

3. 各 WG 討議

4. 環境整備 WG 報告

5. 普及促進 WG 報告

12月度(2020年12月7日 オンラインにより開催)

1. メンバー交代について

2. 各種会議等報告

3. 顧客管理センター(仮称)について

4. いい番組みようキャンペーン進捗報告

5. 各 WG 討議

6. 環境整備 WG 報告

7. 普及促進 WG 報告

8. その他連絡事項

1月度(2021年1月18日 オンラインにより開催)

1. 各種会議等報告

2. 顧客管理センター(仮称)について

3. いい番組みようキャンペーン結果速報

4. 各 WG 討議

5. 環境整備 WG 報告

6. 普及促進 WG 報告

2月度(2021年2月1日 オンラインにより開催)

1. メンバー交代について

2. 各種会議等報告

3. 顧客管理センター(仮称)について

4. いい番組みようキャンペーン結果報告

5. 各 WG 討議

6. 環境整備 WG 報告

7. 普及促進 WG 報告

3月度(2021年3月1日 オンラインにより開催)

1. メンバー交代について

2. 各種会議等報告

3. 顧客管理センター(仮称)について

4. いい番組みようキャンペーン結果報告

5. 各 WG 討議
6. 環境整備 WG 報告
7. 普及促進 WG 報告

■衛星放送協会ケーブル委員会/日本ケーブルテレビ連盟番供等事業者部会 共催セミナー

テーマ	「J:COM LINK」セミナー(第2回)
日時	2020年10月14日(水)13:00~15:00
開催方法	オンラインにより開催
参加者	正会員約100名

- ケーブルコンベンション2020(オンラインにより開催 7月1日~8月31日)
- 衛星放送協会としてセミナー1枠を担当、多チャンネル放送研究所にて対応実施
下記(4)多チャンネル放送研究所の報告部分参照

⑪4K・8K委員会

新 4K8K 衛星放送の普及に向けた諸課題に対する取り組みを実施した。

4月度(新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から休会)

5月度(2020年5月7日)

- 1.スカパーにおける件数報告、情報共有
- 2.新型コロナウイルス感染拡大に伴うオリンピック延期や影響について情報共有

6月度(新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から休会)

7月度(2020年7月2日)

- 1.スカパーにおける件数報告、情報共有
- 2.「衛星放送の未来像」検討会について報告

8月度(2020年8月6日)

- 1.スカパーにおける件数報告、情報共有
- 2.4K 普及に関する意見要望を募集
3. NHK の今後の在り方に関する分科会である総務省の「公共放送の在り方に関する検討分科会」の意見提出を募集

9月度(2020年9月3日)

- 1.スカパーにおける件数報告、情報共有
- 2.新型コロナウイルスの影響や FTTH の現在の状況など情報共有

10月度(2020年10月1日)

- 1.スカパーにおける件数報告、情報共有
- 2.未来像ワーキングについて情報共有
3. 衛放協 新 4K8KHP 改修について掲載募集

11月度(2020年11月5日)

スカパーにおける件数報告、情報共有
衛星放送の未来像に関するワーキングについてについて情報交換
衛放協 新 4K8KHP 次回更新について内容検討

12月度(2020年12月3日)

- 1.スカパーにおける件数報告、情報共有
- 2.一水会情報共有

1月度(2021年1月7日)

- 1.スカパーにおける件数報告、情報共有
- 2.情報共有

2月度(2021年2月4日)

- 1.スカパーにおける件数報告、情報共有
- 2.衛放協 HP4K ページ改修について内容検討
3. 未来像ワーキング情報共有

3月度(2021年3月4日)

1. スカパーにおける件数報告、情報共有

2. 来期予算について報告・共有を行った
3. 衛放協 新 4K8KHP 改修について内容共有

⑫NET委員会

新たな配信マーケットについて研究や取り組みを行う。(隔月開催)

4月度(新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から休会)

6月度(2020年6月11日)

1. 講演: テーマ「アプリ市場データから見る動画配信サービスの最新トレンド」
講師: App Annie Japan 株式会社
2. 共同業界研究 WG による現状共有
3. 動画配信研究 WG テレビ局分科会による現状共有
4. 動画配信研究 WG 配信 PF 分科会による現状共有

8月度(2020年8月27日)

1. WG の成果発表報告
 - (1) 共同業界研究ワーキンググループ
 - (2) 「動画配信研究ワーキンググループ テレビ局研究分科会」
 - (3) 「動画配信研究ワーキンググループ 配信PF分科会」
2. 著作権委員会よりレコ協・CPRA からの提案説明

10月度(2020年10月13日)

1. 講演: テーマ「2020 年上半期 日本のモバイル市場振り返り コロナ影響と Z 世代の視点から」
講師: App Annie Japan 株式会社
2. 今後の NET 委員会体制に関して
動画配信研究 WG VOD 以外の新たな配信の研究を行う業界研究 WG の2つに分けて、各々タスクフォースを設定し、トレンドに追いついていく。

12月度(2020年12月24日)

1. 講演: テーマ「スペースシャワーのオンライン戦略に関して」
講師: スペースシャワーご担当者様
2. 各 WG 体制共有・活動報告
 - < 業界研究 WG >
 - < 動画研究 WG >

2月度(2021年2月22日)

1. 講演: テーマ「テーマ: 同時再送信関連や世界の放送局の今後の設備投資に関して」
講師: ビデオマーケットご担当者様
2. 各 WG 体制共有・活動報告
 - < 業界研究 WG >
 - < 動画研究 WG >

(4)多チャンネル放送研究所

多チャンネル放送について、普及や認知度などの現状把握、放送視聴者のプロフィール分析、将来予測や、普及促進を阻害している要因などにつき、動画配信サービスや 5G サービス開始、地上波系メディアのネット配信サービスの拡充など、メディア環境の変化を踏まえ、多チャンネル放送事業者の可能性や戦略などに資する調査・研究活動を行い報告書/発表会などで報告。

研究報告書の公表

- ・2020年9月 「多チャンネル放送の現状と課題2019～2020」
- ・2021年3月 「2020年多チャンネル放送実態調査 調査報告書」

発表会/セミナー/シンポジウム

■ケーブルコンベンション2020 セミナー(オンライン VOD 配信 7月1日～8月31日)

【3部共通メインテーマ】多チャンネル放送はどう捉えられているのか
～ People Look at 多チャンネル ～

【第1部サブテーマ】「若年層のメディアライフスタイルから見るこれからの多チャンネル放送業界」

報告責任者: 井畑 憲哉 - 視聴者研究 Group 主査
(株)GAORA マーケティング部副部長)

【第2部サブテーマ】「多チャンネル放送のこれから～多チャンネル放送事業者将来に向けた取り組み～」

報告者:神崎義久 - 事業者動向研究 Group 主査
(株)東北新社 メディア事業部 プラットフォーム営業部副部長)

【第3部サブテーマ】「With コロナの多チャンネル放送サービス」

3名による対談:

音 好弘 - 衛星放送協会理事 多チャンネル放送研究所所長
(上智大学大学院新聞学専攻主任・教授)

井畑 憲哉、神崎義久

■ワークショップ

テーマ	「2021年 デジタル社会をどう構築するか」
日時	2020年12月4日(金) 16:30～18:00
開催方法	オンラインによる対談
講師	小林史明(ふみあき)氏 - 自由民主党デジタル社会推進本部事務総長、衆議院議員 (元総務大臣政務官) 多チャンネル放送研究所所長 - 音 好弘
参加人数	会員 84名

■2020年度発表会(第12回)

テーマ	「ポストコロナの多チャンネル放送」
日時	2021年3月25日(木) 13:30～16:00
開催方法	オンラインにより開催
講師	【第一部】多チャンネル放送研究所 研究報告 13:30～14:10視聴者研究 Group 14:15～14:55事業者動向研究 Group - 技術動向 WG/制度・市場動向 WG 【第二部】音所長とゲストスピーカーによる対談 15:00～16:00 (ゲスト) (株)電通 電通メディアイノベーションラボ 主任研究員 森下真理子 様
参加人数	会員 84名

(5)衛星テレビ広告協議会(CAB-J)

2020年度(4月～3月末)のCS/BSペイテレビ広告売上(CAB-J調べ)は、新型コロナの影響に加えて、ますます成長するインターネット広告へのシフトなどにより、前年比94.2%の167.9億円となった。テレビメディアを取り巻く環境は、新型コロナの影響ばかりではなく、様々な動画配信サービスの参入、動画視聴デバイスの多様化等の影響により、一段と厳しさを増している。このような環境下、ジャンルに特化した専門性の高い番組を制作・編成し、視聴者属性が明確なクラスメディアとしてのCS/BSペイテレビのアイデンティティを再度明確にしながら、メディア価値の向上を目指した取り組みを行った。詳細は「衛星テレビ広告協議会(CAB-J) 2020年度事業報告」を参照。

(6)記録保存所

衛星放送協会記録保存所は、2012(平成24)年7月1日に文化庁長官より公的記録保存所としての指定を受け、正会員が著作権法44条に則って制作した一時的固定物(放送番組)を、放送後6カ月を超えても保存している。記録保存所は衛星放送協会事務局を本所とし、希望する正会員に支所を設置。実際には、36社(2021年3月末日現在)の正会員支所がそれぞれ保存業務を行っている。2021年4月には、本所が各支所の令和2年度保存状況を取り纏め報告書を文化庁に提出した。

以 上

衛星テレビ広告協議会(CAB-J) 2020年度事業報告

自 2020年4月1日 至 2021年3月31日

1. 業界の概要

2020年(1～12月)の総広告費は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受け、前年比88.8%の6兆1,594億円となり、東日本大震災のあった2011年以来、9年ぶりのマイナス成長となりました。

その中でも、「インターネット広告費」は新型コロナウイルスの影響を受けたものの成長を続け、「マスコミ4媒体広告費」に匹敵する2.2兆円規模、総広告費全体の36.2%の市場となっています。

一方、マスコミ4媒体においては、「テレビ広告費」は前年比89.0%、「新聞広告費」は同81.1%、「雑誌広告費」は同73.0%、「ラジオ広告費」が同84.6%と4媒体全てが減少し、マスコミ4媒体広告費合計は前年比86.4%と6年連続で減少しました。この様な状況下、BS、CS、CATVを合計した「衛星メディア関連広告費」も、新型コロナによる巣ごもり需要の高まりにより通販市況は堅調だったものの、通販以外の広告出稿は減少傾向にあり、暦年で前年比92.6%に留まりました。

2020年度(4月～3月末)のCS/BSペイテレビ広告売上(CAB-J調べ)は、新型コロナの影響に加えて、ますます成長するインターネット広告へのシフトなどにより、前年比94.2%の167.9億円となりました。

テレビメディアを取り巻く環境は、新型コロナの影響ばかりではなく、様々な動画配信サービスの参入、動画視聴デバイスの多様化等の影響により、一段と厳しさを増しています。

この様な環境下、ジャンルに特化した専門性の高い番組を制作・編成し、視聴者属性が明確なクラスメディアとしてのCS/BSペイテレビのアイデンティティを再度明確にしながら、メディア価値の向上を目指した取り組みを一層進めていく必要があります。

2. CS/BSペイテレビ広告売上計

年度	広告売上計	前年比
2020年度	167.9億円	94.2%
2019年度	178.2億円	92.0%
2018年度	193.6億円	95.8%
2017年度	202.0億円	96.4%
2016年度	209.5億円	100.8%

3. 衛星テレビ広告協議会の取り組み

- ① CS/BSペイテレビ広告の啓蒙と市場拡大を目的に、東京・大阪・福岡3地区の広告会社を招待して開催していた「CAB-Jセミナー」は、コロナ禍の影響で実開催を見送り、11月18日にオンラインにて開催。ペイテレビの基本情報だけではなく、デジタル潮流におけるペイテレビの広告効果を可視化する試みやペイテレビ広告の価値・役割についてもケーススタディを交えながら紹介しました。併せてオンライン開催の強みを活かし、これまでの3地区に限っていたご招待リストの整理・拡充や、ホームページでのアーカイブ視聴も実施しました。
- ② CS/BSペイテレビ業界の標準データとなる接触率調査は、2021年4月より調査手法を一新し、「テレビ接触率 全国ペイテレビ調査」の導入を決定しました。これまでは、CAB-Jの自主調査としてサンプル数は5地区、600世帯でしたが、新調査では地上波放送・BS放送と共通の全国32地区、10,000世帯の調査パネルを活用し、より代表性の高い調査が実現します。また、個人接触率測定52週化に加えて毎分データの提供開始により、番組内視聴状況の詳細な分析を可能とし、かつペイテレビの特徴である多彩な視聴者属性も把握できるよう準備を進めています。
- ③ CS/BSペイテレビ広告の認知拡大、価値向上を目指し、公式ホームページでは、週単位の高接触番組を集計した週間ベスト10の週次公開を継続。併せて、今回オンライン開催となったCAB-Jセミナー

のアーカイブ視聴ページの設置やメールマガジン配信数の拡充等により、前年度との比較において、ユーザー数(30.9%)、セッション数(24.9%)、ページビュー数(17.5%)とそれぞれ堅調な伸びを示しました。また、スマホ環境の閲覧は大幅なセッション増(47.4%)が確認されています。

- ④ 業界全体の課題であるTVCMオンライン運用については、関係団体との情報交換を実施し、最新情報を正会員並びに衛星放送協会と共有しました。

4. 定例会議等

- ① 第9回定時総会（2020年5月13日）※書面開催
- ② 正副委員長会
- ③ CM考査担当者連絡会議〔総務・広報委員会〕
- ④ 営業推進委員会
- ⑤ 機械式ペイテレビ接触率共同調査(RVCS)ワーキンググループ〔メディアデータ委員会〕
- ⑥ メディアデータブック編集会議〔メディアデータ委員会主導／3委員会横断〕

5. セミナー、勉強会等

- ① CAB-Jセミナー2020～動画広告の潮流におけるペイテレビの価値とは？〔営業推進委員会〕
 - ・オンライン開催（2020年11月18日配信）
 - ※「CS/BSペイテレビ メディアデータブック2020-2021」のPDFダウンロード配布
- ② 衛星放送協会倫理委員会・CAB-J共催セミナー〔総務・広報委員会〕
 - ・「放送コンテンツの製作取引適正化に関するガイドライン」(第7版)の改訂ポイント／衛星放送協会主導(2020年11月)
 - ・「コロナ禍時代の広告表現」／日本広告審査機構（2021年3月）

6. 調査・研究等

- ① 広告出稿調査〔営業推進委員会〕
 - ・2019年度 第3四半期・第4四半期（2020年5月）
 - ・2020年度 第1四半期・第2四半期（2021年3月）
- ② CS/BSペイテレビ広告売上集計調査
 - ・2019年度 通期（2020年4月）
 - ・2020年度 上期（2020年10月）
- ③ ペイテレビ加入世帯数判定会議〔総務・広報委員会〕
 - ・2020年6月末時点（2020年8月7日）
 - ・2020年12月末時点（2021年3月12日）
- ④ 全国視聴率調査からのペイテレビデータ分離・集計検討分科会〔メディアデータ委員会〕
 - ・機械式ペイテレビ接触率共同調査(RVCS)ワーキンググループに引き続き開催

7. 委員会活動

●総務・広報委員会

- (1) CAB-J公式ホームページを中心とした広報活動
 - ・メディアデータ委員会と共同で、機械式ペイテレビ接触率共同調査の結果を「CS/BSペイテレビ高接触番組週間ベスト10」として毎週公開。併せて、同調査のニュースリリースとメールマガジン「CAB-Jメールニュース」の発行。月刊B-maga(WEBサイトも含む)では、同調査のターゲット別人気番組ランキングを毎月掲載したほか、2020年10月号では特集「最新の広告事例から見るCS/BSペイテレビ広告の伝える力」として広告事例等を掲載
 - ・衛星放送協会オリジナル番組アワード「CAB-J賞」特設ページの設置
 - ・「CAB-Jセミナー2020」コンテンツのアーカイブ視聴ページの設置
 - ・ウェブサイトのセキュリティ対策として、常時SSL化の導入
 - ・メールマガジンを内製化し、低コストでタイムリーに発信できる体制を構築
- (2) ペイテレビ加入世帯数判定会議
 - 2020年6月末付、2020年12月末付の加入世帯数判定会議をそれぞれ2020年8月と2021年3月に実施。2020年6月末付の結果は「CS/BSペイテレビ メディアデータブック2020-2021」に掲載
- (3) 広告考査関連活動

- ① CM考査担当者連絡会議
毎月1回の連絡会議を開催し、考査情報の意見交換を実施
- ② 広告考査情報の共有
正会員に対し、広告考査情報を月次で送付
- (4) 衛星放送協会倫理委員会との共催セミナーの開催
 - 「放送コンテンツの製作取引適正化に関するガイドライン」(第7版)の改訂ポイント ※オンライン開催
 - ✓ 講師: 坂本 元 様(総務省 情報流通行政局 情報通信作品振興課)
渡邊 敦子 様(弁護士 東京弁護士会所属)
 - ✓ 実施日: 2020年11月17日(木)
 - ✓ 出席者: 33社70名
 - 「コロナ禍時代の広告表現」 ※オンライン開催
 - ✓ 講師: 山本 一広 様(公益社団法人日本広告審査機構 専務理事)
 - ✓ 実施日: 2021年3月10日(水)
 - ✓ 出席者: 24社52名

●営業推進委員会

- (1) CAB-Jセミナー2020のオンライン開催
コロナ禍の折り、例年の東京・大阪・福岡会場での実開催を見送り、11月18日にオンラインにて開催した。
タイトルは、「CAB-Jセミナー2020～動画広告の潮流におけるペイテレビの価値とは？」とし、ペイテレビの基本情報だけではなく、デジタル潮流におけるペイテレビの広告効果を可視化する試みやペイテレビ広告の価値・役割についてもケーススタディを交えながら紹介した。
 - 開催日: 11月18日(木)14時～配信
 - 配信コンテンツ
 - 【第1部】(動画)
 - ・ CS/BSペイテレビ基本情報
 - ・ 視聴者の特徴
 - ・ 2021年4月開始『テレビ接触率 全国ペイテレビ調査』について
 - 【第2部】(講演)
 - 『コスパで選ぶ動画広告メディア～「態度変容」のメディア差でみるペイテレビの価値～』
 - 講師: 吉田 正寛 様(株式会社ビデオリサーチ)
 - 【第3部】(対談)
 - 『広告のいちばん重要な機能は「心を動かすこと」です。』
 - 登壇者: 境 治 様(コピーライター/メディアコンサルタント)
 - 谷口 優 様(月刊『宣伝会議』編集長)
 - 当日ライブ視聴数: 431名、CAB-J ホームページでのアーカイブ視聴数: 68名、合計499名(2020年11月現在)
 - アンケートによるコンテンツ評価
 - 「良かった」「まあ良かった」のトップ2ボックスで第1部: 46%、第2部: 63%、第3部60%と、まずまずの満足度を獲得。
- (2) 広告出稿調査
CS/BSペイテレビ広告の現状把握を目的として、正会員各チャンネルにおける四半期毎に出稿のあったアドバイザー一名を上半期・下半期の2回に分けて調査を実施
集計結果は正会員・賛助会員各社へ配布されたほか、メディアデータブック2020ー2021に資料として掲載
- (3) 放送業務整備WG
1月14日に、日本広告業協会CM素材オンライン運用推進プロジェクトとテレビCMオンライン運用に関する情報交換会を開催し、正会員社と最新情報を共有した。
- (4) シニアマーケティング WG、通販業界研究 WG
シニアマーケティングWGでは、各社のシニアに関する調査状況などの情報交換、通販業界研究WGでは、各社の通販売上比率や今期売上状況などの情報交換を実施した。

●メディアデータ委員会

(1) 接触率調査について

- ・ 2021年4月より、従来の接触率調査RVCS3. 0に代わる「テレビ接触率 全国ペイテレビ調査」の仕様について、正会員、賛助会員で構成される機械式ペイテレビ接触率共同調査WGに分科会を設置して検討を重ねた結果、地上波放送・BS放送と共通の全国32地区、10, 000世帯の調査パネルの活用による個人52週化など、調査内容のリッチ化に加えて調査の信頼性向上を目指した仕様が実現した。
- ・ 総務・広報委員会と共同で、週単位の高接触番組を集計した週間ベスト10をホームページにて毎週公開。併せて調査結果のリリースも毎月発行した。

(2) 機械式ペイテレビ接触率共同調査ワーキンググループの運営

メディアデータ委員会主導のもと、正会員、賛助会員（広告会社）、(株)ビデオリサーチのメンバーで構成。全国視聴率調査からのペイテレビデータ分離・集計に関する検討と併せ、以下の協議も行った。

- ① RVCS3. 0の付帯調査や公式ターゲットについて
- ② メディアデータブック2020-2021への掲載データについて
- ③ その他調査運用に関わる情報共有と協議

(3) 「CS/BSペイテレビ メディアデータブック2020-2021」の制作

3委員会を横断した編集会議を主導し、チャンネルと広告事例を同枠で紹介する等、ページ構成と掲載内容の大幅見直しを実施。CAB-Jセミナー前に7, 000部を印刷・納品

(4) 各種セミナーの実施

CAB-Jセミナー2020(オンライン開催)における最新メディアデータを用いたコンテンツ制作に協力した。

以上